# ERGサイエンスセンター報告

堀智昭、宮下幸長、三好由純、関華奈子、瀬川朋紀 (名古屋大学 太陽地球環境研究所)

### 田中良昌

(国立極地研究所)

### ERG サイエンスセンタータスクチーム

Participants and collaborators for ERG-project













































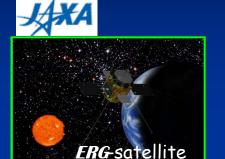
## ERGサイエンスセンター活動の進捗

- ■連携地上観測データのCDF DB整備
  - ■データ整備の現状、予定
  - SuperDARNデータに関して
    - SuperDARN workshop 2012 以降
    - TDASのコミュニティツール化の動き
    - ■RBSPモード観測

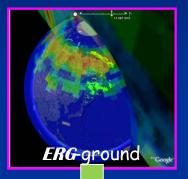
### ERGサイエンスセンターの目的

#### ERGサイエンスセンター:データ・研究成果を世界に発信

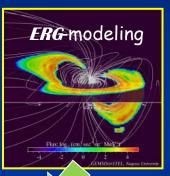
全国の研究者のハブ的な機能を担いつつ主体となって推進







関連大学・機関



DB整備、解析ツ

ERG サイエンスセンター (名大STEL) GE



GEMSIS-Phase II

データベース

統合解析ツール



協力





♥研究者個人・コミュニティ

ール開発などで

### CDF DB構築・TDAS実装の状況・今後の予定

#### <u>CDF公開、TDAS正式版にデータロードプログラムを実装、リリース済</u>

- 地上磁場 (フラックスゲート) <宮下、田中+国内コンソーシアム>:

210 MM 1分值,NIPR (Iceland,Syowa)

- **国内機関SuperDARNレーダー** <堀+国内コンソーシアム>:

fitacfデータ(CTデータ, 4レーダー) STEL, NICT, NIPR

- 地上磁場(サーチコイル)<宮下>: STEL

--- 2011/03 with TDAS 6.0

--- 2012/03 with TDAS 7.0 --- 2012/03 with TDAS 7.0

これらが

現在作業中

#### データロードプログラムがTDAS ver 8.0に収録 (2013年3月リリース予定)

- SuperDARNレーダーデータ<堀>: fitacfデータ(CTのみ,全レーダー,新レーダーも順次追加)

#### PI確認後に国内試験公開に移行予定 (試験公開中はERG-SC plug-in等でWebアクセス可)

- **地上磁場 (フラックスゲート)**、宮下>: 210 MM 1秒値 (CAN,RIK,MSR,KAG,KTB)

- 地上磁場 (フラックスゲート)<瀬川、阿部>: MAGDAS1秒値データ (18地点)

#### **CDF**設計·作成中

- リオメーター 〈田中,佐藤〉: NIPR

- 地上磁場(サーチコイル) <田中,佐藤>: NIPR

- LF電波<八木,土屋>: 東北大 - VLF <三好>: STEL

- 全天カメラ 〈宮下,田中〉: STEL, NIPR

#### CDF化予定

- VLF <田中,佐藤>: NIPR

- 地上磁場 (フラックスゲート): NICT

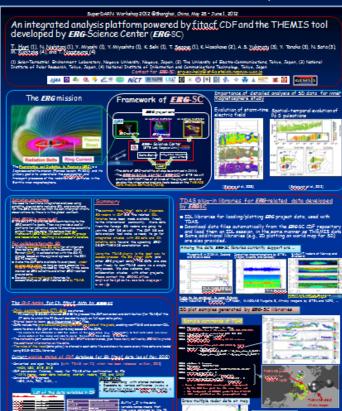
- 地上磁場(サーチコイル): 東北大

### 最近の動向 - SDデータ

- SD PIs による新PI Agreements の調印 @SD workshop 2012 in Shanghai
  - SuperDARN 全レーダーのcommon time モード(CT)のfitacfデータは原則full open policy
  - ERG-SCからのTDAS向け CT fitacf CDF公開が正式にapproveされた



#### [Hori et al., APS, 2013, in press]



Hori et al., An integrated analysis platform merging the SuperDARN data within the THEMIS tool developed by ERG-Science Center (ERG-SC)

がAdvances in Polar Science の Special issueに受理

### 最近の動向 - TDASのコミュニティツール化への動き

- コミュニティツールの1つの候補としてのTDAS
  - THEMIS/ARTEMIS, Wind, ACE, GOES, OMNI, Greenland地磁気, ...
  - VAP-EFW (DC,AC電場), RBSPICE (RCイオン質量分析), EMFISIS(磁場,高周波電場)
  - 地上観測データ by IUGONET TDAS ver.8 に全部入る予定
  - MAVEN (米国の火星ミッション, 打ち上げ2013年)
  - ERG (衛星、連携地上データ)
- GEM workshop(6月, 12月) での議論
  - データ(ファイル)標準化・統合解析ツールの重要性の認識、 ERG/IUGONETのplug-in方式が絶賛、non-IDLerへの対応必要、
  - SPEDAS (Space Environment Data Analysis Software) というもっとflexibleな協同開発フレームワークへの移行を模索